

**■ 会長挨拶 小松賢三君**

7 日と 13 日と松本山雅が長野パルセイロに 2 試合続けて負けたためイラっとした気持ちが前回、前々回の挨拶の中に現れていたかもしれません。しかし先週末はゲームがなかったので少しは落ち着いています。17 日に茅野ロータリーの勅使川原会長と茅野市社会福祉協議会へ先日行われた 3 クラブチャリティーゴルフ大会のチャリティー金の贈呈に行っていました。3 クラブでの寄付金の累計額が 500 万円を超え社協会長の今井茅野市長よりお礼のお言葉をいただきました。また社協では収益事業がないため資金不足が深刻で、今後協賛金のお願いに企業訪問を行う予定とのことです。その時ご協力をお願いいたします。また 21 日に富士見ロータリークラブの創立 50 周年記念式典が富士見パノラマリゾートで行われ出席してまいりました。三井パストガバナーもお見えになられて富士見クラブ創立当時のお話をされていました。先に茅野クラブをつくらうとしたのですが諏訪クラブに 3 名の茅野の会員がおられ茅野クラブができるとそちらに移らなければならないので反対され富士見が先になったのだそうです。当時、幹事をなされていて富士見に何度も足を運ばれたそうです。結構なお歳と見受けられますが、餐鍵としておられました。富士見パノラマリゾートは私の生まれ在所のすぐ近くにあり、久しぶりに故郷の空気を吸ってまいりました。そして八ヶ岳は富士見の西山から見るに限ると再認識しました。茅野からでは主峰赤岳が阿弥陀岳に隠れて見るができないのです。ラインワークスに写真を載せておきました。これから年度末の慌ただしさを感じながら残りひと月を楽しみたいと思います。

■ 理事会報告・幹事報告 数納孝君

○本日の例会プログラムは、石川秀一君卓話です

○会員拡大委員会会員増強戦略について

○5 月の例会プログラム・行事予定(会員拡大委員会)

- ・ 5 月 30 日(火) 指定休日

○6 月の例会プログラム・行事予定(クラブ管理運営委員会)

- ・ 6 月 06 日(火) 通常例会 卓話:北沢美術館 岡野副理事長「北沢美術館 40 年の歩み」
例会セレモニーで 1 年を振り返って事業報告を行います
例会終了後、新旧合同理事役員会を行います
- ・ 6 月 13 日(火) 通常例会 会員卓話:栗原委員長 1 年を振り返って理事役員事業報告
- ・ 6 月 20 日(火) 会長杯ゴルフコンペ(諏訪湖カントリークラブ)
小松年度家族に感謝例会さよならパーティー(ホテル紅や)

■ 出席報告・ニコニコBOX 出席 16 名(48.5%) ニコニコ BOX12,000 円**■ 例会プログラム 石川秀一君「蓼科の歴史」**

蓼科の起源は古文書などによれば、滝の湯は戦国時代、親湯温泉は江戸時代に開湯されており、古来より湯治場として親しまれていました。大正時代(大正 12 年)に高島小学校の校医小澤カンジ先生が虚弱児の心身の鍛練と体位の向上を目的に保健訓練施設が造られ、大正から昭和初期にかけて蓼科の清涼な空気、豊富な日照とオゾン、温泉と清水の融出、乾燥性の気候が虚弱児の体質改善に効果があることが医学関係者により実証され、大戦後保養施設や医療関係者の別荘が建てられた。そうこうしたうちに、大戦後の食糧増産の目的で蓼科湖が昭和 27 年 5 月に完成した。

(道の駅としてはトイレと駐車場、案内看板で一応成立している)しかしながらにコミュニケーション施設を設けることが最後の道の駅の条件となり、以前の場所以外に施設を設けることが決まりました。諏訪信用金庫の本店営業部の国の補助金申請交付事業の補助金申請交付期限が 2 月 28 日までと迫っており、新たな施設を建てるには時間的に難しい事と、改装を考えていた我が家に建物を貸してほしいと要請されて、メンバーの立石君にも相談して蓼科観光協会に土地建物を貸すことになりました。土地と建物の所有権は湖の美、借入金は観光協会という条件で貸すことになりました。